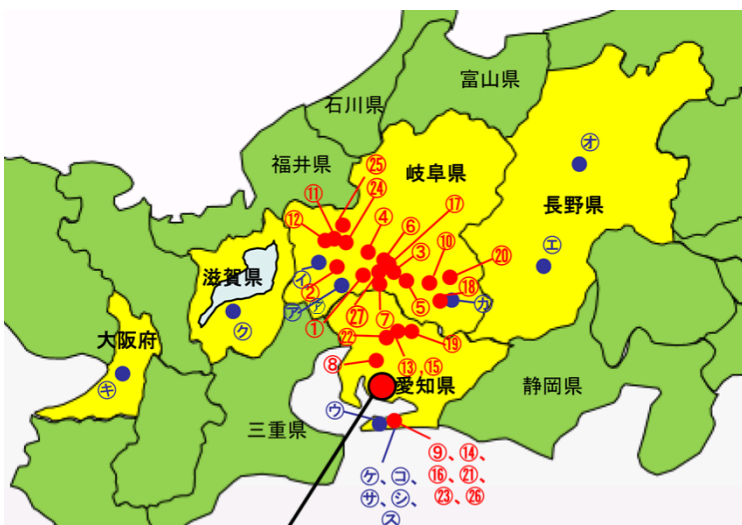


愛知県西尾市で豚コレラが続発(国内28例目)!

6月29日、愛知県内の養豚農場において、豚コレラの疑似患畜が確認されました。

飼養されている豚・いのししでの確認は、国内で28例目(愛知県では12例目)で、愛知県では6月12日以来の発生となります。



⑳国内28例目(愛知県12例目) ㉑関連農場

※(ア)~(ス)は、発生農場の関連農場又はと畜場

【28例目の概要】

- ◆発生農場
愛知県西尾市 1,014頭 飼養
- ◆異常豚の検査で判明
- ◆糞便・堆肥運搬車両の共同使用や飼養豚の移動などの関連6農場の飼養豚も疑似患畜として防疫措置を実施
- ◆発生農場を含め、疑似患畜は4戸7農場7,565頭

【参考】

野生いのししの検査状況(農林水産省 6月26日)

調査県	検査頭数	陽性頭数	陽性率
岐阜県	1,507頭	669頭	44.4%
愛知県	503頭	33頭	6.6%
三重県	20頭	2頭	10.0%
その他	337頭	0頭	0%

豚、いのしし飼養者の皆様へ

▶ 毎日の健康観察と異常家畜(耳・下腹部・四肢の紫斑、結膜炎、複数頭の40℃以上の発熱、便秘又は下痢、食欲不振など)の早期発見・早期通報をお願いします。

▶ 豚コレラの発生を防止するためには、人や物を始め野生動物などによって飼育環境にウイルスが持ち込まれないことが重要です。

- ☑ 出入りする車両や飼育施設周辺の消毒の徹底
- ☑ 飼養衛生管理区域専用の衣服・長靴の着用
- ☑ いのしし、ねずみなどの野生動物の侵入や接触の防止
- ☑ 肉及び肉製品が含まれている可能性のある飼料の加熱給与(70℃以上30分以上または80℃以上3分以上)



京都府は、毎月10日を10(テン)検の日と定めて、家畜所有者の皆様へ飼養衛生管理基準の自主点検をお願いしています。

